

科目分類	専門基礎分野	学 年	2 年	担当教員の氏名・職名
授 業 科 目 名	看護関係法規	学 期	後 期	看護師 行政書士 網本陽輔 社会福祉士
		単 位 数	1	
		時 間 数	15	
目 的 (ねらい)	看護職が国民の健康を守り、与えられた職務を安全に正しく遂行するために必要な法規の基礎知識と関連法規を学ぶ。			
目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護職に課せられた社会的責務と業務上の責任を理解する。</li> <li>・看護職として日常の業務の中で遭遇する法的問題を解決するための、基礎的知識を理解する。</li> <li>・他の医療専門職との協力、連携のために必要とされる法を理解する。</li> </ul>			
授 業 計 画	回数	単元項目	内 容	授業形態
	1	第1章 法の概念	1) 法規の必要性 2) 衛生法 3) 厚生行政のしくみ	講義
	2~3	第2章 看護法	1) 保健師助産師看護師法 2) 看護師等の人材確保に関する法律	講義
	4~5	第3章 医事法	1) 医療法 2) 医療関係資格法 3) 保健医療福祉資格法 4) 医療を支える法	講義/グループワーク
	6	臓器移植に関する法律	1) 臓器移植に関する法	移植コーディネーター 講演
	7~8	第9章 労働法と社会基盤整備	1) 労働基準法 2) 労働安全法 3) 労働者災害補償保険法 4) 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律 5) 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律	講義
	教科書	系統別看護学講座 看護関連法令 ―健康支援と社会保障制度― (医学書院)		
参考文献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・F. ナイチンゲール, 湯植ます訳:看護覚え書き, 現代社</li> <li>・看護者の基本的責務、日本看護協会出版会</li> <li>・国民衛生の動向、国民福祉の動向 (最新版)、厚生統計協会</li> </ul>			
評価方法	定期試験で評価する。			
関連科目	臨床薬理学、保健医療論、社会福祉と法規、看護学概論、看護管理、母性看護学、精神看護学、小児看護学			
自己学習に関する指針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法律は時代のニーズによって変化するので、その法律の歴史的背景を理解する。テレビ・新聞等の法律関連記事に関心を持ち、変化を早期にキャッチする。</li> <li>・教科書の該当するところを事前に読んでおく。</li> </ul>			
その他の 通知事項	各法規をよく読んで授業を受けてください。 医療法、身分法等の法律的なこと、公衆衛生、健康の定義等、定説になったこと、最近話題になっている医療情勢、数字的なこともおさえておきましょう。			